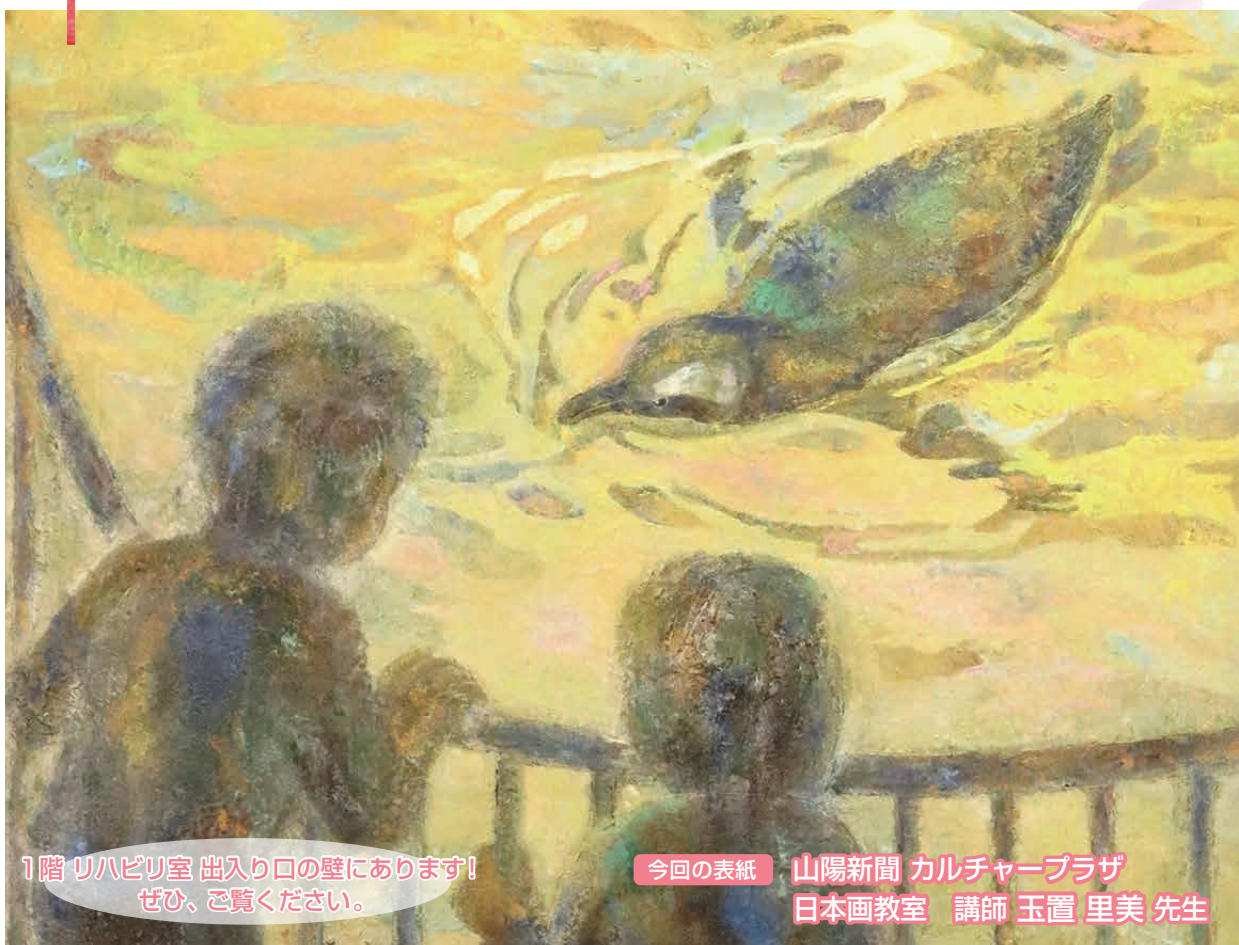


岡山博愛会だより

岡山博愛会ホームページ
<http://www.okayama-hakuaiikai.or.jp/>

2021年4月発行

春号



1階 リハビリ室 出入り口の壁にあります!
ぜひ、ご覧ください。

今回の表紙 山陽新聞 カルチャープラザ
日本画教室 講師 玉置 里美 先生

2 新年度のご挨拶 理事長・副理事長/院長

3 新任医師紹介
イベント紹介
・2021年度 岡山博愛会入職式

4・5 イベント紹介
・相談室を刷新しました
・陰圧室を完備、発熱外来の稼働
・当院の取り組みについて取材を受けました
・おかやま IT 経営力大賞地域貢献賞 受賞

6 回復期リハビリテーション病棟等での
リハビリ内容

7 検査部より
・日中に強い眠気を感じたら…
それって睡眠時無呼吸症候群かも
看護小規模多機能型居宅介護 のぞみ

8 特別養護老人ホーム アダムスホーム
・日々の暮らしに楽しみを
岡山博愛会保育園
・総合遊具 大好き!



新年度のご挨拶

理事長 更井 哲夫



100周年記念に岡山博愛会は標章を作りました。創立者アダムス女史が Loving All より命名された博愛会ですから、輪郭はハート印です。創立の年を1891と表し、何よりも神様の愛のシンボルとして十字架を中に納めました。今年で130年の歩みが続けております。大きな神様の愛に守られた年月でした。私は前理事長 更井良夫の元で花畑(現岡山市中区さくら住座)の博愛会施設内に育ちました。医師となった後、様々な訓練と教育を受けて40年前より分院医師として博愛会に直接関わるようになりました。長い歴史の中で育まれた博愛会には愛の伝統があり、アダムス女史の遺言として守られてきた毎日の礼拝と祈りの歴史があります。これは博愛会の根幹ですから変えてはなりません。一方社会の近代化と高齢化が急速に進みました。変化を恐れてはなりません。父は戦災で全てを失い、想像を超えた再建の苦労の中で木造の施設を建て、後に不燃化建造物としました。その上で、耐震性能と快適な居住性を求めて、「特別養護老人ホームアダムスホーム」を2003年沖元に新築移転し、次いで2010年本院と分院の二つを統合して江崎の地に病院を新築移転しました。そして、2018年「在宅支援センターアリス」をさくら住座内に建築し、ここに「デイサービスセンターハレルヤ」、「訪問看護ステーションサマリア」と「岡山博愛会居宅介護支援事業所」を設備しました。昨年2020年には博愛会発祥の地に広く快適な保育園を実現し、庭には大型遊具を備え、運動会も園庭で開催しました。隣には博愛会を生み出したキリスト教宣教師団体アメリカンボードに感謝する証として「在宅総合支援センターミッションハウス」を建築し、「御幸町クリニック」と共に、「看護小規模多機能型居宅介護のぞみ」と「グループホームまこと」の事業を開始しています。聖書の中で「愛の賛歌」と呼ばれるコリント前書13章の言葉より命名したものです。病院事業も時代の要請を受けて、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、より高度な一般病棟を担う病棟に改編しました。私たちは新しい場を与えられ、全ての人が神様によって「愛されている」根拠であるヨハネ副音書3章16節の言葉を大切にして歩んで参ります。



新年度のご挨拶

副理事長・院長 中尾 一志



2021年度がスタートしました。引き続き「内科中心の回復期から在宅医療までを担う岡山のNo1の病院」という目標を掲げ、全職員が心を一つにして取り組んでいます。ありがたいことに全ての職種で優秀な人材が与えられ、病院機能と医療の質が大きく向上しました。2019年1月には2つめの地域包括ケア病棟がオープンしました。83床という規模は岡山県内最大のものであり、在宅医療を支えるためにフル回転で運営しております。2020年11月には療養病棟を廃止してリハビリに特化した回復期リハビリテーション病棟をオープンしました。脳卒中や骨折などの患者さんを対象に集中的にリハビリを行って自宅退院を目指す、強力な機能をもつ病棟です。また、法人内の人事交流も盛んになり効果を上げています。グループホームまこと、看護小規模多機能型居宅介護のぞみ、特別養護老人ホームアダムスホーム、介護医療院みくになど関連介護施設へ病院内の看護・介護スタッフが派遣されました。従来の要介護者に加えて要医療者への対応の幅が広がるなど、それぞれの施設は進化を遂げています。IT化も進み、法人内の各施設がインターネット回線を使って会議をするのが当たり前になりました。以前は完全紙カルテでしたが、オーダリングシステムなどの導入により、検査、処方、注射、リハビリ、看護が電子化され業務の標準化と効率化が一気に加速しました。新型コロナウイルス感染症拡大の中、感染対策の一環として面会、毎日の職員の健康管理、オンラインでの外来栄養指導にIOTを活用したことが評価され、2020年度「おokayama IT経営力大賞」で地域貢献賞に選ばれました。大変ありがたいことです。2020年1月以降、新型コロナウイルスの流行によって世界が一変しました。そしてこれからはばく、この感染症との戦いは続くと思われます。しかし岡山博愛会130年の歴史の中で先人たちはもっと大きな困難に直面し、アダムス先生の理念のもと、社会と時代の変化に柔軟に対応して幾度も乗り越えてきたことでしょう。「博愛会」の中心には愛があります。地域の困った人、弱い人の側に立って仕事をなさったアダムス先生の思いを引き継ぎ、これからも地域の安心を支える岡山博愛会を目指していきたいと思っております。

新任 医師紹介

Syunjiro Ishikawa

いしかわ しゅんじろう
医師 石川 俊二郎



2020年11月1日より岡山博愛会病院で内科の常勤医として診療させていただいております。2009年に岡山大学を卒業後は総合診療に携わってききましたが、実は2017年から2019年6月まで岡山博愛会病院に勤務しておりました。それから後の約1年半は、複数の医療機関で訪問診療・在宅医療に関わっておりました。夜間に急に調子が悪くなったらどうしよう。という退院時に持病をお持ちの方が抱える不安。私たちが頑張って支えないと、という患者さまのご家族のお気持ち。在宅医療では看護師、介護士、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師等がチームを作り、そういった不安や緊張に寄り添い、解決策を探り、迅速な対応を第一に考え診療をしてきました。岡山博愛会病院の1つの役割は総合病院での治療が終わった後、体力の低下などから直ぐ自宅には帰れない方の治療継続とリハビリテーションだと思っております。訪問診療の経験を生かして病院とご自宅をつなぐ架け橋になりたいです。どうぞよろしく願いいたします。

イベント紹介

Event

「2021年度 岡山博愛会入職式」

4月1日(木)に入職式を行いました。医師、看護師、臨床検査技師、PT、OT、ST、介護福祉士、医療事務員、保育士など合わせて54名の新入職員を迎え、式典は新型コロナウイルス感染症対策のため、検温、手指消毒、マスク着用の実施など、人との距離を十分に確保した環境で行いました。

新入職員は理事長より辞令交付され、新入職員代表者が医療人としての決意と抱負を強く宣言しました。また、オリエンテーションでは、感染症対策、接遇研修、消火器訓練、施設見学、部署紹介を行いました。研修後は、各部署に配属され、実際の現場で技術や知識を会得していきます。今年度も新しい仲間と一丸となって頑張っていきます。



「相談室を刷新しました」

相談室を部屋ごとに色分けをすることで、一目でわかりやすく視認性も高まり、また大きな窓から光が差し込む、開放感ある明るい空間になりました。そして、入院説明や IC などでは、患者さまやご家族に分かりやすくご説明ができるよう、壁をホワイトボードにする工夫をしています。患者さま・来院者さま、そして職員にとっても安心できる空間づくりができるよう引き続き努めていきたいと思えます。



「陰圧室を完備、発熱外来の稼働」

院内に発熱や呼吸器症状がある場合の専用外来「発熱外来」を設け、稼働しています。発熱外来は、ウイルスや細菌が外部に流出しないように陰圧室を完備しています。新型コロナウイルス感染症のみならず、今後も当院に関わる全ての方が安心して受診・働けるよう、周期的に発生することが予想される新規感染症にも対応いたします。



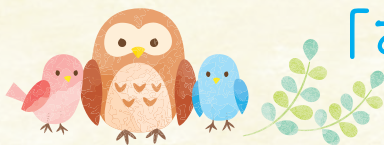
「当院の取り組みについて 取材を受けました」



医療従事者向け総合医療情報サイト m3.com より、当院で実施しているオンラインによるスタッフの健康管理、及び患者さまへの栄養指導のシステム導入の経緯や導入



による成果について取材を受けました。今回の内容は、医療と臨床の両面にわたる幅広い情報や独自取材記事として m3.com の web サイトに掲載されます。



「おかやま IT 経営力大賞 地域貢献賞 受賞」



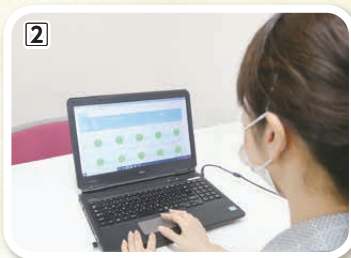
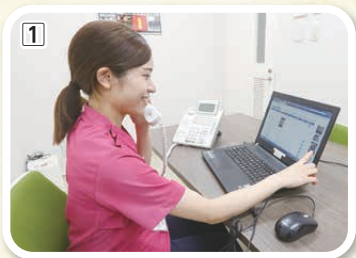
当院の取り組みが、おかやま IT 経営力大賞の地域貢献賞に選ばれました。

評価いただいた内容は、以下の3点です。

1. 糖尿病等の生活習慣病の患者さま向けに日々の体調・食事写真を登録していただきオンラインで管理するシステム。
2. 新型コロナウイルスの院内感染を防ごうと、職員の健康状態をオンライン上で一元管理できるシステム。
3. 新型コロナウイルス感染症による院内感染防止のため、緊急臨時的処置として患者さま及びご家族さま等での面会をテレビ電話でできるシステム。



当院が目指す「安全・安心で質の高い地域医療と介護の提供」が地域貢献として評価いただくことができたこと、全職員で受賞を喜んでおります。これを励みに、今後も一層の地域貢献に努めてまいります。



回復期リハビリテーション病棟等での リハビリ内容

【理学療法】

主に手足の筋力が低下した患者さまに対して、筋力や持久力をつける為にマシンを使用し筋力練習を行います。1人1人に合わせて回数や強度の設定を行うことで、無理のない範囲で継続して行えるのも特徴です。また、4階に位置するため、外の景色を見ながら行うこともできます。



【作業療法】

退院して日常に戻った時、以前のように生活動作や家事をしたりするのが難しいことがあります。作業療法では個々のライフスタイルや環境に合わせた練習を行うことができます。調理訓練では、安全に動作が行えるか、長い時間立って作業できるか、段取りがきちんとできるか、など調理をする時に必要となる色々な角度から「どこまでなら安全にできるか」「どうすればできるようになるか」を考え、練習します。



【言語聴覚療法】

脳に障害を持つことによってスムーズにコミュニケーションが取れなくなった患者さまに対して、カード等を使用して言葉の理解や話す練習を行ったり、くちびるや舌をスムーズに動かせるように口の体操を行っています。日常的な会話から文章まで様々な種類のカードを1人1人に合わせて選択しています。





睡眠時無呼吸症候群は睡眠中に呼吸が止まったり浅くなることで生じる疾患です。日中に強い眠気を感じたり、注意力の低下を引き起こします。日常生活や仕事に支障をきたすだけでなく、心臓や血管の病気にもつながるおそれがあります。



チェック
✓

当てはまる方は要注意

- よくいびきをかく
- 肥満傾向や高血圧がある
- 昼間の眠気・居眠りで困っている
- 眠りが浅く、途中で目が覚める
- 起床時に頭痛や疲労感がある
- 寝ているときに息が止まることもある

装着の方法など検査スタッフが説明いたします。
ご不明な点はお気軽にご相談ください。

①測定機器をお持ち帰りいただき、機器を装着してから就寝していただきます。



②起床したら機器を外して、専用ケースに入れ病院へご持参ください。

紹介

看護小規模多機能型居宅介護

のぞみ

在宅サポートセンターミッションハウス1階、看護小規模多機能型居宅介護のぞみです。まだまだ認知度が低いので、今回はぜひ“看多機のぞみ”を知っていただけるように、利用しやすい便利な情報をお届けいたします。

介護保険サービスには利用できる単位に限度があります。それを超えてしまうと10割負担となり、もっとサービスを受けたいのに使えないといった状況になってしまいます。そんな時に役立つサービスが看多機のぞみです。例えば、おひとりの利用者さまが利用できる単位を仮に10単位とします。デイサービス3単位、ヘルパー3単位、訪問看護3単位、ショートステイ3単位、これらを利用しようとする、それぞれ別々の事業所で手続きを行う必要があり、また単位数も超えてしまいます。

しかし看多機のぞみであれば、10単位の中で上記4つのサービスがすべて利用でき、手続きも1箇所で行うことができます。煩わしい手続きや契約をたくさん行うこともなく、便利に利用できるのが看多機のぞみです。ぜひ一度ご相談ください。



『日々の暮らしに楽しみを』

現在アダムスホームでは新型コロナウイルス感染症に伴い、行事の中止や規模を縮小しています。それに代わる日常の

ちょっとした時間に行えるレクリエーションや共同作業などに力を入れています。その中で今回紹介するのは、入居者さまと職員

とで一緒に作成した壁画です。細かな作業を協力して行い、作成後には職員がプロカメラマンになりきって皆さんのハピースマイルを激写しました。作品や写真を見返して喜ばれており、とても楽しんでいただけました。今後も入居者さまに日々笑顔で過ごしていただけるよう、職員一同励んでまいります。



岡山博愛会保育園

『総合遊具大好き!』

岡山博愛会保育園の子ども達は、戸外遊びが大好きです。ちょっぴり寒い日でもおひさまが昇っている日には元気いっぱい走りまわっています。中でも新しい総合遊具は子ども達に大人気。何度もすべり台を滑ったり、築山を登ったり、トンネルをくぐったり、時には展望台のベンチに座ってお友達とおしゃべり。また、3歳以上児はロッククライミングにも挑戦。自発的に繰り返し楽しむことで運動機能が発達します。また友達との関わりもより一層深まっているようです。



社会福祉法人 岡山博愛会
岡山博愛会病院

〒702-8005 岡山市中区江崎 456-2
TEL(086)274-8101 FAX(086)274-8005
入退院サポートセンター
TEL(086)274-8009 FAX(086)274-0065
岡山博愛会ホームページ
<http://www.okayama-hakuikai.or.jp/>

アクセス

バス ● 岡電バス: 岡山ふれあいセンター行き・新岡山港行き・新岡山港入口行き「博愛会病院前」下車 岡山駅より約25分
お車 ● 2号線倉田交差点から新岡山港方面へ約1.2km



企画・編集 岡山博愛会広報委員